

宗祖親鸞聖人

御誕生  
立教開宗

真宗大谷派（東本願寺）

〈慶讃テーマ〉

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

山陽教区教化テーマ

創造と回復 — 温もりのあるお寺をともに！ —

教区ホームページ <https://www.sanyo-kyoku.jp>

山陽教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・  
立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け記念講演会

## 同朋のつどいレポート

去る10月19日（木）に福山市神辺文化会館を本会場とし、教区同朋会館（姫路）、美作組教本寺、広島別院明信院をサテライト会場としてオンライン配信にて開催されました。コロナ禍の不安の中ではありましたが、秋晴れのいいお天気に恵まれ総数446名が参加しました。

今回の「同朋のつどい」は以前、教区で行われていた「女性同朋の集い」方式で、D・Eブロックの美作組、備中組、備後組の各寺院、女性会、同朋会を中心に「慶讃法要お待ち受け記念同朋のつどい」として開催されました。

ご講師は讓西賢氏（大垣教区慶圓寺住職）をお招きしました。講題は「人生の多様性からの問い—自分を生きる安立の道—」でした。聖人の青年期の苦悩。自力の限界を受け入れられたからこそ、法然上人に出会い「愚禿」として受け入れられた聖人。自力の智慧は消せない自分ということに気づいて生きていける道があるということ。また、先生はカウン

セラーとしても活躍されているので、その観点から私たちが生きているこの道

（乳児期、幼児期、成人期、壮年期、老年期）を人生の多様性といい、現代社会の物差し（損得、優劣等々）で生きている私たち。本当にどうにかしたいという願いが仏道につながり、親鸞聖人の教えに出会う喜び。私たちにはいつも如来が問いかけてくれている。それが如来の本願力回

向。無辺の生死海を尽くして生きていける仏道があること。「悩んで当たり前、いい人でい

なくても、そのままの自分でいいんだよ。」と、いつも弥陀が私を待っていてくださると気づかせていただく。この慶讃法要お待ち受け「同朋のつどい」を通して、改めて自分自身を見つめ直し、その意味を確かめていきたいと思います。

（同朋のつどい実行委員

蒲生 玲子〔備後組明泉寺〕



## ◆秋安居開催レポート

去る10月24日(月)25日(火)の2日間に亘り山陽教区秋安居が神戸組玉龍寺(五百井正浩住職)を会場として、東館詔見師(擬講・大谷大学教授)にご出講いただき『親鸞聖人伝絵 考察』を講題に、遠近各地より28名参加のもと開催されました。



講義ではさまざまな資料を示されつつ「歴史的親鸞像」と「親鸞の生涯を見てゆく視点」の二つを挙げ、私たちが平生抱えている親鸞のイメージがはたして本当の姿なのか、実際の親鸞の生涯は

どのようなものであったのか、また私たちはそこから何を受け取ろうとするのかをお話いただきました。

その中で、親鸞の親族や法然の門弟の詳しい来歴を挙げ、従来身分が低く貧しい貴族の子として生まれたと考えられている姿は必ずしもそうではなく、諸大夫層と言われる中級貴族の出自であり、文人や儒家を輩出する貴族社会の出自として決して低くはない身分であることを示されました。また、中世史研究の成果から従来墮落していたといわれる貴族や大寺社(比叡山など)は実際には衰退しておらず、権門として大きな影響力を保持していたうえ、民衆に世俗的身分を問わない平等の救済を説いていたと考えられる。また、専修念仏の教えは法然や親鸞の在世時爆発的圧倒的と言えるほどの支持を得ていたわけではないことを示されました。

これらのことから私たちは何を考え受け取ってゆくのかを、例えばその著作の中でほとんど自身について語らなかった親鸞の真意や、単に衰退墮落していたのではない比叡山を捨てなぜ専修念仏の教えに帰依したのかなど、イメージとしての親鸞ではなく一人の思想家、求道者としての親鸞を確かめてゆく大切さをお話いただきました。

1日目の講義後には班別座談があり、講義の内容の確かめや日常感じる疑問など闊達な意見が交わされました。2日目の講義ではそのことを踏まえつつ、御伝鈔の著者である覚如とその子である存覚の生涯に触れ、特に御伝鈔の文言および御絵伝の種々の違いや、従来女犯偈と呼ばれてきたものの出典とその意義についてご講義いただきました。

終わりに、2日間という短い日程の中で丁寧かつ示唆に富む講義をいただいた東館先生に感謝申し上げますとともに、長く続くコロナパンデミックにより参加者の少なさを懸念していたが、思いがけず多数の参加があったことは長く仏法聴聞の場が持ちがたい現状の反動なのかと、学ぶ場を求める方々の熱意を感じる2日間でした。

(教学研修部門 後藤功〔赤穂組西教寺〕)



## 宗務所・教務所からのお知らせ

### ◆教区会組織会議決事項について

さる1月13日の教区会組織会にて、任期満了に伴う教区会議長、教区会副議長、教区会参事会員について、下記のとおり選出されましたので、ご報告いたします。

教区会議長	藤本浩之	(第4組誓福寺)	
教区会副議長	広住浩史	(備後組正蓮寺)	
教区会参事会員	赤松和史	(第1組正圓寺)	木村 浄 (第4組明蓮寺)
	村上 真	(第5組稱徳寺)	勝間 靖 (備中組光明坊)
	灘尾 寛	(安芸南組徳榮寺)	
同補充員	1 長谷岡 英信	(第3組浄圓寺)	2 足利 博司 (美作組金龍寺)

## ◆教区監事について

1月13日開催の教区会参事会において、高橋秀知氏（第3組稱念寺）が教区監事に推薦されましたのでお知らせします。任期は2022年12月24日から2026年4月23日まで。

## **教区・組・別院・諸教化団体の研修会等のご案内**

### ▲聖教学習会（主催：教学・研修部門）

日 時：2月3日（金）午後2時～午後5時  
会 場：[本会場] 教区同朋会館（広島） [リモート会場] 教区同朋会館（姫路）  
講 師：梶原 敬一 氏（姫路第一病院小児科部長・真宗大谷派僧侶）  
講 題：「入出二門偈頌一親鸞の浄土論一を読む」  
参加費：500円 ※詳細は同封のチラシをご覧ください。

### ▲仏青報恩講（主催：教区仏教育年会）

日 時：2月6日（月）午後2時～午後5時  
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂  
講 師：浜口 和也 氏（四国教区誓願寺・宗議会議員）  
テ ー マ：「宗政の現状と課題—宗門の未来を考える—」※どなたでもご参加いただけます。

### ▲第1期第8回 聞法伝道塾（主催：聞法伝道塾）

日 時：2月10日（金）～12日（日）  
会 場：教区同朋会館（姫路）

### ▲帰敬式法座③（主催：同朋の会推進部門）【全3回】

日 時：2月15日（水）午後2時～午後5時  
会 場：教区同朋会館（広島）  
講 師：和田 隆彦 氏（安芸南組超覺寺）

### ▲教化研究会公開講座（主催：教区教化研究会）

日 時：2月16日（木）午後2時～午後4時30分  
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂  
講 師：池田 勇諦 氏（同朋大学名誉教授）  
講 題：「宗教と政治」  
参加費：500円 ※詳細は同封のチラシをご覧ください。

教区同朋会館・別院  
にお越しの際は、必ず  
マスクの着用を  
お願いします。



### ▲坊守会仏華講習会（主催：教区坊守会）

日 時：2月22日（水）午後1時15分～  
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂  
講 師：本谷 廣 姫路船場別院本徳寺列座

### ▲【大谷暢裕門首御親修】教区慶讃法要お待ち受け大会

**姫路船場別院本徳寺本徳寺創立五百年・船場本徳寺成立四百年・本堂建立三百年記念法要**

日 時：3月10日（金）[帰敬式]午前10時30分～ [法 要]午後1時30分～  
会 場：姫路船場別院本徳寺

# 2023(令和5)年 **2月** 教区行事予定

日・曜日	教区行事	貸館・別院・組・その他行事
1日(水)	聞法伝道塾スタッフ会議 (11:00/会議室)	赤穂別院同朋の集い14/安芸南組新年組会15
2日(木)	社会問題部門会議 (14:00/会議室) 教区改編委員会 (13:30/講堂) 慶讃団体参拝担当会議 (15:30/講堂)	
3日(金)	聖教学習会 (14:00/講堂)	
4日(土)		なむの会10 (貸/講堂)
5日(日)		広島別院定例法話14
6日(月)	教区改編地方協議会(13:30/赤穂別院妙慶寺)	仏教青年会報恩講14 (貸/講堂)
7日(火)		八葉会・准堂衆会・鸞聲会・雅翔会合同研修会14
8日(水)		コールサンガ13:30 (貸/講堂) 第7組同朋の会推進講座企画会14 (西勝寺) 備後組組会15
9日(木)		第3組佛華講習会 (貸/講堂)
10日(金)	聞法伝道塾⑧~2/12	
12日(日)		先門首御逮夜13/船場別院定例法話
13日(月)	教学・研修部門会議 (14:30/会議室)	先門首晨朝兼日中8
15日(水)	帰敬式法座③(14:00/教区同朋会館(広島))	
16日(木)		教化研究会公開講座14:30 (貸/講堂)
17日(金)	長島愛生園交流会 (13:15~/愛生園お寺)	第4組女性同朋会 (貸/講堂)
18日(土)		教区同朋の集い13:30 (貸/講堂)
20日(月)		備後組坊守学習会10(福山ニューキャッスルホテル) 第4組団参スタッフ会議14 (貸/講堂)
22日(水)	広報・情報発信部門会議 (14:30/会議室)	坊守会基礎講座13:15 (貸/講堂)
24日(金)	帰敬式受式者事前学習会 (15:00/講堂)	蓮如上人御逮夜13 船場御坊清掃 (第1組) 13:30
25日(土)		蓮如上人晨朝兼日中8 第18回てらこん2023in姫路15 (貸/講堂)
27日(月)		宗祖聖人御逮夜13/船場別院定例法話
28日(火)		宗祖聖人御命日

※行事予定の期日のみ記載いたしております。

### ◆「教務所だより」への各種案内物の同封について◆

毎月の「教務所だより」は本山及び教区からの教化事業や諸連絡等を教区予算にて寺院・教会、教区門徒会員、各組推進員連絡協議会会長宛に送付いたしております。そのため、「教務所だより」に同封する案内物については、基本的にそれらに関連するもの、または教区同朋会館、別院を会所として使用するものとしたします。

なお、同封を希望される方は毎月20日までに教務所へご連絡いただくと共に送付物をお届けいただきますようお願いいたします。また、同封希望の場合は、できる限り発送作業当日お手伝い頂きますようお願いいたします。

真宗大谷派(東本願寺)山陽教務所  
〒670-0044 兵庫県姫路市地内町1番地  
TEL:079-292-3690 FAX:079-292-1747  
Mail: [sanyo@higashihonganji.or.jp](mailto:sanyo@higashihonganji.or.jp)  
教区 HP: <https://www.sanyo-kyoku.jp>



山陽教区のホームページから研修会などのチラシや各種申請書類等をダウンロードできます！

山陽教区 検索



<https://sanyo-kyoku.jp/>